

## 令和6年10月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時 令和6年10月25日(金) 午後1時30分

場 所 市庁本館3階 議会第4委員会室

|     |      |    |     |
|-----|------|----|-----|
| 出席者 | 教育長  | 齋藤 | 信哉  |
|     | 教育委員 | 福井 | 武久  |
|     | 教育委員 | 西山 | 康巳  |
|     | 教育委員 | 小澤 | 直子  |
|     | 教育委員 | 久保 | 千恵子 |

|         |              |     |     |
|---------|--------------|-----|-----|
| 事務局出席職員 | 教育部長         | 八木田 | 満彦  |
|         | 教育部次長兼教育総務課長 | 松橋  | 広美  |
|         | 教育部次長        | 寺井  | 健司  |
|         | 博物館長         | 小保内 | 裕之  |
|         | 学校教育課長       | 沼上  | 進一  |
|         | 教育指導課長       | 三津谷 | 喜美典 |
|         | 社会教育課長       | 高橋  | 宣子  |
|         | 是川縄文館副館長     | 間   | 砂織  |
|         | 総合教育センター所長   | 佐藤  | 公一  |
|         | こども支援センター所長  | 田端  | 修文  |
|         | 図書館長         | 磯嶋  | 奈都子 |
|         | 学校教育課参事      | 角岸  | 功幸  |
|         | 学校教育課参事      | 春日  | 貴子  |

## 開 会

(齋藤教育長)

定刻となりましたので、令和6年10月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、西山委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等について説明いたします。

## 主な会議・行事等

(齋藤教育長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第49号「八戸市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

## 議案第49号 八戸市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について

(三津谷教育指導課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

それでは、議案第49号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

御異議がありませんので、議案第49号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第50号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」事務局から説明をお願いします。

## 議案第50号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

(松橋教育部次長兼教育総務課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

それでは、議案第50号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

御異議がありませんので、議案第 50 号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。

はじめに「令和 6 年度第 2 四半期の業務報告について」は、事前に委員の皆さんから質問をいただいております。

### 【令和 6 年度第 2 四半期の業務報告について（質疑応答）】

7 ページ「ネット情報モラル支援事業」について、福井委員からお願いいたします。

（福井委員）

「ネット情報モラル支援事業」は、しばらく続いている事業だと思いますが、実際どういうところに主眼を置いて事業を展開しているのか、事業の中身を教えてくださいませんか。

（三津谷教育指導課長）

福井委員の御質問にお答え申し上げます。

「ネット情報モラル支援事業」につきましては、学校で開催される児童生徒や保護者、教職員、地域住民を対象とした、インターネットトラブル防止教室等の研修会に講師を派遣したり、開催にかかる費用等を補助したりすることによって研修会の開催を支援し、児童生徒の安全なインターネット利用や情報活用能力の向上を目指すものであります。

資料にありますとおり、第 2 四半期では 15 校、第 1 四半期と合わせますと 25 校へ講師を派遣し、各校のネット情報モラル教室の開催を支援してまいりました。本事業における講師につきましては、八戸市の企業で組織する「八戸 IT・テレマーケティング未来創造協議会」と、スマホ・ネットの安全教室や子ども向けのプログラミング教室などを企画している「みらいクリエイド」から派遣していただいております。

ネット情報モラル教室で扱われる主な内容は、児童生徒向けにはネットトラブルの事例としてインターネットツールが原因となって生じる犯罪や SNS 内で起きるトラブル、その他アプリ利用時の課金によるトラブル、そして長時間利用によるゲーム依存などとなっております。また、保護者向けには、家庭内のルール作りやフィルタリング、各種制限設定などの事例を紹介し、インターネットとの上手な付き合い方や正しい使い方についてお話いただいております。

受講した児童生徒や教職員からは、「トラブルに巻き込まれないための留意事項やインターネットの活用について示唆に富む内容であった。」という感想が多数寄せられています。また、保護者からは「家庭内のインターネット利用について話し合うきっかけになった。」という意見も聞かれています。

教育指導課では、今後も学校の要望に柔軟に対応し、講師の派遣を通して児童生徒の安全なインターネット利用や、情報活用能力の向上に向けて支援してまいります。

（福井委員）

昨日視察研修に行った中学校では、生徒の 6 割から 8 割がスマホを持っているとのことでしたが、もしかすると、もっと多くの生徒が持っているかもしれません。昨今の衝撃的なニュースとして闇バイトがあ

りますが、今回質問した理由はそこにあります。今回は未然に防ぐことができたようですけれども、東京だけの話ではなく地方に広がってきています。今朝の報道でも、高校生が闇バイトについて詳しいことを知っているかという質問に対して、5割くらいは知らないと答えている状況でありましたが、中学生はなおさら知らないものだと思います。SNSの正しい使い方について学ぶとなると、誹謗中傷を防いでいじめを防ぐというのが大きなテーマであるかと思います。しかしながら、スマホ所持者の低年齢化が心配されていて、当地区の小・中学生が巻き込まれないとも限りませんので、闇バイトについて昨今話題を盛り込みながら、指導していただければありがたいと思います。

(齋藤教育長)

ありがとうございます。闇バイトについては社会的な問題にまでなっています。こういった類のものは、最初は都市部で始まって、その後地方に広まるという傾向がありますので、福井委員からのお話を元にししながら、闇バイトがいかに怖いものであるかということを子どもたちにしっかり教えていかなければいけないと考えています。

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

そのほか、委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

(西山委員)

8ページの「八戸市青少年海外派遣交流事業」について感想を一言述べさせていただきます。コロナ禍でしばらく事業が休止していた中、今年度再開できたということが非常に良かったと思っております。今年度、アメリカ班とニューカレドニア班の予定だったのですが、ニューカレドニアにおける事故の影響により、急遽、第2次アメリカ班に変更になったという経緯がありましたが、二班とも無事に行くことができて良かったと思います。第2次アメリカ班の報告会はこれからになりますが、第1次アメリカ班の報告会を聞いて非常に成果があったと感じています。中国やニューカレドニアなど情勢的に難しいところがあるかと思いますが、来年度以降もいろいろと工夫を続けて、子どもたちのために継続して実施してもらえればと考えております。

(三津谷教育指導課長)

今年度はトラブル等があって、2回目の派遣は9月に実施したわけですが、1回目の報告を聞いておりまして、私自身も行って良かったという印象を持っておりますので、今後も安全等に十分留意しながら続けていきたいと思っております。

(齋藤教育長)

私からも一つ紹介させていただくと、第2次アメリカ班として参加した子どもの保護者から話があって、「今回急遽アメリカに行くことになって、最初は心配だったけれども、帰ってきて家庭での生活態度が前と全然違う姿を見て、成長したことを大きく感じた。」と非常に喜んでいました。子どもたちにとって海外

での体験というものは、非常に大きいものがあると改めて感じていましたので、今後の海外派遣も、アメリカに限らずニューカレドニアや中国との交流についても、可能なものは復活しながら実施していきたいと考えております。

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

そのほか、委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

(小澤委員)

5ページの「広域的体験学習支援事業」について一言感想を述べさせていただきたいと思います。

中学生におかれましては、以前実施していた「さわやか八戸グッジョブウィーク推進事業」が終了になり、その代替措置として「広域的体験学習支援事業」の対象に加えられたと伺っております。この事業では、八戸市のたくさんの企業や団体の方の協力の下で、中学生が夢を見つけ、幅広い知識を得ることにつながるということで、大変価値のある事業だと思っております。今後も、この事業の中で中学生が八戸市ならではの水産業や工業、農業などに触れる機会を設けていただければよいと強く願っております。

また、職場体験について、2学期になり、私の職場にも近隣の中学生が職場体験に来てくれました。中学生は非常に感受性が豊かで、この時期に社会の一員として働くという体験は何にも代えがたい学びであるのではないかと感じております。学校生活とはまた違った一面を見せてくれて、主体性を発揮する姿もたくさん見られましたし、何よりも人から感謝をされることによって、人の役に立っているという喜びを強く感じることができ、自己肯定感を高めることにつながっているのではないかと思います。各中学校でも様々な事情に合わせて、いろいろな形で職場体験を設けられているようですので、これからもコミュニティ・スクールや、また6ページの「青少年の地域活動（ボランティア）事業」も大いに活用しながら、中学生が社会の一員として働き、自分が社会の中で必要な人間であると実感できるような体験をたくさんしていただければと願っております。

(齋藤教育長)

ありがとうございました。本日は担当の指導主事が出席しておりますので、学校でどのような体験学習を取り入れているか、また、本事業に申し込んだ学校数がどれくらいあるかなどについて、説明をお願いします。

(馬渡教育指導課主任指導主事)

まず、中学校の「広域的体験学習支援事業」につきましては、令和4年度から始まっておりまして、令和4年度が9校、昨年度が13校、今年度は現時点で16校からの申し込みがあり、徐々に活用が広がっております。

また、職場訪問につきましては、今年度、実際に体験をする職場訪問が24校中8校、見学をする職場訪問は24校中16校ということで、ほとんどの学校で職場体験、職場訪問が行われております。こちらはNPO法人与連携しまして、北インターにある工業関係の職場であったり、昨日新聞に掲載された鮫地区に

ある会社に行ったりするなど、子どもたちが実際に近くで見て体験していただけるような企業への訪問を計画しております。

### 【令和6年度第3四半期の主な事業予定について（質疑応答）】

次に、「令和6年度第3四半期の主な事業予定について」も、事前に質問をいただいております。2ページ「学校規模・配置の適正化事業」について、福井委員からお願いいたします。

（福井委員）

「第2四半期業務報告」においては、「検討開始の優先度が高いと位置付けた学校から検討を開始している」と記載がありましたが、「第3四半期主な事業予定」では、「勉強会を実施する」と記載されております。勉強会というと中身が分かりづらいので、どういうことを計画しているのか説明をお願いいたします。

（沼上学校教育課長）

本年3月に「八戸市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針・検討課題（改定版）」を策定したところであります。この改定版では、現状の学校規模推計値に基づいて学校統合の検討に着手する優先度を定めておりまして、検討開始の優先度を星の数で表しておりますが、星5の学校から検討を開始することとしております。ただいま御質問いただいた勉強会につきましては、この優先度に沿って適正配置に関する基本方針・検討課題及び各学校の現状について説明し、適正化を進める背景や教育委員会としての考え方、取組、課題等の認識について、保護者や地域の皆様と共有することを主な狙いとして実施する予定としております。

（齋藤教育長）

関連質問はございませんか。

〔質疑なし〕

そのほか、委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

〔質疑なし〕

それでは次にまいります。「『是川縄文の日』の開催について」及び「『八戸市遺跡調査報告会』の開催について」は、いずれも是川縄文館からの報告事項となりますので、併せて事務局から説明をお願いします。

### 【「是川縄文の日」の開催について】

### 【「八戸市遺跡調査報告会」の開催について】

（間 是川縄文館副館長 資料に基づき説明）

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

次に「第14回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール（八戸市立図書館150周年記念）受賞作品の決定について」事務局からの説明をお願いいたします。

**【第14回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール（八戸市立図書館150周年記念）受賞作品の決定について】**

(磯嶋 図書館長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

そのほか、事務局から報告事項はありますか。

**【JAMSTEC 地球深部探査船「ちきゅう」とのオンライン中継による「海洋STEAM教育」の授業について】**

(三津谷教育指導課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

私から補足させていただきますが、本日JAMSTECの理事長が八戸市に来訪され、本事業について最終確認を行いました。この度の試みは全国で初めての取組ということであります。地球深部探査船「ちきゅう」と吹上小をオンラインで接続し、子どもたちと情報交換をするのですが、保護者や地域の方々も招いて一緒に見ていただくことを予定しております。教育委員の皆様も時間がありましたら、ぜひ吹上小に足を運んでいただければと思います。

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

それでは最後に「その他」ですが、委員の皆様方から何かございますか。

〔なし〕

**閉 会**

これもちまして令和6年10月の教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後2時19分閉会)